

定例会議会議録

開催日時	令和3年12月22日(水) 午前10時00分～午前11時40分
開催場所	特別会議室
区分	『全体会議』 議題・要旨
【報告事項】	<p><b>1 第381回県議会（11月定例会）の開催結果等について</b></p> <p>総務部長から、「第381回県議会（11月定例会）は、令和3年11月24日（水）から12月15日（水）までの22日間開催された。警察関係の議案について、予算議案は、令和3年度宮城県一般会計補正予算（第8号）の1件、予算外議案は、公安委員会関係手数料条例の一部を改正する条例及び財産の取得（警察無線機（IPR形警察移動無線機）一式）についての2件である。また、専決処分の報告として、交通事故等に係る和解及び損害賠償の額の決定5件を報告した。警察関係の質問・質疑について、一般質問では、遠藤隼人議員から、県民を守る警察行政について、吉川寛康議員から、警察行政の充実について、瀬戸健治郎議員から、いわかがみ平の紅葉時の渋滞対策について、柘和也議員から、警察施設への太陽光パネル設置と省エネ対策の実施について、それぞれ質問があった。予算特別委員会総括質疑では警察本部に関する質疑はなかった。次期県議会（2月定例会）の招集予定日は、令和4年2月14日（月）である。」旨の報告があった。</p> <p><b>2 柴田郡大河原町内における豚熱事案の警察対応について</b></p> <p>生活安全部長から、「令和3年12月11日、柴田郡大河原町内に所在する農場において飼養する豚の不自然死事案が発生し、遺伝子検査を行った結果、翌12日に豚熱の陽性が確認された。防疫措置として、約1万頭の殺処分、埋却処分及び農場の消毒作業が行われた。</p> <p>本事案における警察の対応としては、宮城県警察特定家畜伝染病対策室において、県と連携し、農場近くの消毒ポイント及び農場周辺の警戒活動を24時間体制で実施した。また、本事案にかかる事件・事故、トラブル等の取扱いはなかった。</p> <p>今後も、県等の関係機関と連携を図り、適切に対応を図っていく。」旨の報告があった。</p> <p><b>3 年末年始における雑踏警備実施予定について</b></p> <p>地域部長から、「令和3年12月31日（金）から令和4年1月3日（月）まで、多くの人出が予想される神社仏閣への初詣、行楽地等における初日の出参拝及びスキー場等での雑踏警備を実施予定である。新型コロナの影響により自粛傾向であった昨年より約20万人増加の、約62万人の人出を予想している。警備体制の規模を縮小した昨年と比較し、本年は例年どおりの規模による警備体制により、事故の未然防止や突発事案発生時の迅速な対処を図る。</p> <p>各神社や主催者とは、今後、更に連携を図り、雑踏事故防止に向け、指導・助言を行いながら、所要な警備体制を構築し、警備に万全を期していく。」旨の報告があった。</p>

区分	『個別審議等会議』
【決裁事項】	<p><b>1 苦情の受理について</b></p> <p>公安委員会補佐室長から、警察署の対応に関する苦情の受理について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。</p> <p><b>2 審査請求の受理について</b></p>

監察課管理官から、放置違反金納付命令に係る審査請求の受理について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。

**3 審査請求の裁決案について（2件）**

監察課管理官から、ストーカー規制法に基づく禁止命令処分に係る審査請求及び運転免許取消処分に係る審査請求の裁決案について説明がなされ、審議の上、決裁が行われた。

**4 道路交通法の規定に基づく意見の聴取等**

交通聴聞官から、運転免許取消処分に係る意見の聴取等の結果、18件の報告と説明がなされ、審議の上、量定が行われた。

**【報告事項】**

**1 交通規制の意思決定について（令和3年12月分）**

交通規制課次長から、令和3年12月中における、交通規制の意思決定状況について報告があった。

**2 指定自動車教習所に対する監督命令について**

運転免許課長から、「限定準中型AT限定免許のAT限定解除に係る無資格教習及び無資格審査事案について、監督命令書を発出し、再発防止措置について監督する。」旨の報告があった。

**3 小型無人機等の飛行に関する通報書の受理について（令和3年第34号）**

警備課管理官から、小型無人機等の飛行に関する通報書の受理（令和3年第34号）について報告があった。